




4年間の学び

学びのポイント

1年次	実技科目を履修するとともに、健康・スポーツと教育の基礎を学ぶ。	2年次	「学校インターンシップ」で実践力をつけるとともに、進路に合わせた専門知識を学ぶ。	3年次	「教育実習」などで運動実践指導能力を高める。	4年次	4年間の学びの総まとめと卒業研究に取り組む。
	多くの実技科目を履修するとともに、レポート作成方法や発表・報告する技術など大学での勉学の取り組み方を習得。2年次の「学校インターンシップ」の効果を高めるため、事前学習を行います。		「学校インターンシップ」を通して見つけた自身の課題を、クラスで共有・振り返ることで学びを深めます。また、実技科目の礎となる運動や健康・安全に関する医科学の理論系科目を履修することで、理解を深めていきます。		教育現場で責任をもって行動できる資質を身につけ、教科の指導法の専門性を高めます。「教育実習」やインターンシップで実践力を磨きます。また、「キャリア演習」では、進路に応じた採用試験に向けた対策を行います。		運動実践指導能力を高めるとともに、進路に応じた採用試験に向けての総合対策を行います。「教育学専門演習」では、洞察力や理解力、表現力も身につけます。4年間の集大成として卒業論文を完成させます。

専門基礎科目	特別支援教育 子どもと遊び 教育原理(中・高) 子どもと文化 教職概論(中・高) 発達心理学 児童文学論	学校保健 教育心理学(中・高) 教育課程論(中・高) 教育評価論	子どもの社会史 子どもとメディア	教育行政学(中・高) 人権教育論		
教職に関する科目 (中・高)	介護等体験指導	異文化間理解論 道徳教育指導法(中) 教育方法の理論と実践(中・高) 生徒・進路指導論(中・高)	生徒指導論 教育相談(中・高) 保健体育科教育法1	特別活動論(中・高) 教育実習指導(中・高) 総合的な学習の時間の指導法(中・高) スクール・ソーシャルワーク論	教育実習1・2(中・高) 保健体育科教育法2 体育科教育法2	教職実践演習(中・高)
健康・スポーツに関する科目	水泳 陸上競技 球技Ⅰ(ネット型スポーツ) 球技Ⅱ(ゴール型スポーツ) 球技Ⅲ(ベースボール型スポーツ) 球技Ⅳ(ターゲット型スポーツ) 野外活動 器械運動 体づくり運動 武道 ダンス 体育原理 運動生理学 生理学 スポーツ測定評価法 エアロビックエクササイズ演習 レクリエーション理論演習 テーピング理論演習 トレーニング理論演習	スポーツ心理学 運動学 コンディショニング理論演習 スポーツ栄養学 機能解剖学Ⅰ・Ⅱ 障害者スポーツ演習 健康運動指導論 スポーツコーチング論	PICK UP 2 PICK UP 3	衛生学 公衆衛生学 スポーツ経営管理学 スポーツ社会学 アスレティックトレーニング論 スポーツ医学 アスレティックリハビリテーション理論演習 運動生理学演習 生活習慣病論		 
特別支援教育に関する科目		特別支援教育総論		知的障害者の心理・生理・病理 肢体不自由者の心理・生理・病理 病弱者の心理・生理・病理 知的障害教育論Ⅰ・Ⅱ 肢体不自由教育論Ⅰ・Ⅱ	病弱教育論 視覚障害者の心理・生理・病理 聴覚障害者の心理・生理・病理 視覚障害教育論 聴覚障害教育論	重複障害者等の心理・生理・病理 重複障害者等教育論 障害者福祉論 発達障害等教育総論 教育実習指導(特別支援) 教育実習(特別支援)
養護に関する科目	養護概論 看護学概論 解剖学 看護実習Ⅰ	健康相談活動 病理学 看護実習Ⅱ・Ⅲ 栄養学 看護実習Ⅳ(救急処置)		精神保健 養護実習Ⅰ・Ⅱ 養護実習指導		教職実践演習(養護教諭)
キャリアに関する科目	インターンシップA・B・C・D 海外インターンシップ	学校インターンシップ		キャリア演習1・2 学校経営と学校図書館 学校図書館メディアの構成	学習指導と学校図書館 読書と豊かな人間性 情報メディアの活用	キャリア演習3
少人数ゼミナール	子ども教育学基礎演習1・2	教育学演習1・2		教育学専門演習1・2		教育学専門演習3・4 卒業研究
実習科目	看護実習Ⅰ インターンシップA・B・C・D 海外インターンシップ	フィールドワークA・B 学校インターンシップ 看護実習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ(救急処置) 介護等体験		教育実習1・2(中・高) 養護実習Ⅰ・Ⅱ		教育実習(特別支援)

※教育実習については取得をめざす資格により異なります。※2019年3月現在(変更になる可能性があります)。